

## 第79回ふじみ衛生組合地元協議会会議録（要旨）

- 第1 開催日時 令和5年11月9日（木）午後6時30分～午後7時40分
- 第2 開催場所 クリーンプラザふじみ3階研修ホール
- 第3 出席委員 出席19人（欠席8人）  
石川英浩（会長）、佐々木善信（副会長）、伊津野孝雄、加藤栄作、川村信市、更田俊郎、宍戸良雄、田中一枝、原谷幸雄、増田雅則、宮下政美、森田美智子  
荻原正樹（副会長）、上野洋樹、川鍋章人、田波利明、鷹林勝、澤田忍、山賀則夫  
※ 名前の表示は、正副会長を除き、選出区分別五十音順
- 事務局 倉林真理子、岩崎誠、森洗葵、竹内弘子
- 第4 会議の公開 公開
- 第5 傍聴人の数 3人
- 1 開会
  - 2 委員自己紹介
  - 3 管理者及び副管理者挨拶
  - 4 正副会長選出及び挨拶
  - 5 ふじみ衛生組合安全衛生専門委員会委員選出
  - 6 協議事項  
令和6年度小平・村山・大和衛生組合の可燃ごみ処理支援について
  - 7 報告事項  
施設の運転結果について  
ア ごみ処理実績（令和5年4月～9月）について  
イ 環境測定結果（令和5年4月～9月）について
  - 8 その他  
(1) ふじみまつりについて  
(2) 次回日程について
  - 9 閉会

### 配付資料

- 【資料1】 ふじみ衛生組合地元協議会委員名簿（第8期）
- 【資料2】 第79回ふじみ衛生組合地元協議会タイムスケジュール
- 【資料3】 ふじみ衛生組合地元協議会設置要綱
- 【資料4】 ふじみ衛生組合安全衛生専門委員会設置要綱
- 【資料5】 小平・村山・大和衛生組合の可燃ごみ処理支援について（写）
- 【資料6-1】 ごみ処理実績（令和5年4月～9月）
- 【資料6-2】 環境測定結果（令和5年4月～9月）

【資料7】 第11回ふじみまつり

【資料8】 令和5年度ふじみ衛生組合地元協議会及び安全衛生専門委員会  
スケジュール

## 第79回 ふじみ衛生組合地元協議会

令和5年11月9日

### 1 開会

#### 【事務局】

定刻となりましたので、第8期地元協議会の第1回、通算で第79回ふじみ衛生組合地元協議会を始めさせていただきます。委員の皆様には、お忙しい中、地元協議会にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。

私は、ふじみ衛生組合地元協議会の事務局を務めますAでございます。本日は委員改選後、初めての協議会となりますが、正副会長が選出されるまでの間、進行を務めさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

また、本日の会議につきましては、後日会議録を作成し、公開するため、録音をいたします。委員の皆様、ご発言の際はマイクのトークボタンを押してからお話しいただきますようお願いいたします。また、マイクはお隣の方と共有していただければと思います。

続きまして、配付資料の確認をさせていただきます。まず、事前に送付しました、表紙が第79回ふじみ衛生組合地元協議会次第にホチキス留めでつづらられている資料1から8までの冊子と机上に本日の席次表を配付させていただきました。委員の皆様、おそろいでしょうか。

次にホチキス留めしております資料の5ページ、資料2をご覧ください。本日のタイムスケジュールを掲載しております。閉会は20時を予定しております。

### 2 委員自己紹介

#### 【事務局】

次第の2、委員自己紹介に移ります。委員の皆様、配付資料の3ページ、資料1をご覧ください。第8期の地元協議会委員は、資料に記載のとおり、住民委員20人、行政側委員7人の合計27人で決定しており、住民委員の皆様にはB委員から五十音順にご着席いただいております。

それでは、住民委員のB委員から席順に自席でお座りいただいたまま、所属とお名前のみ自己紹介をいただきたいと存じます。ご発言の際、マイクのトークボタンを押していただきますようよろしくお願いいたします。

(住民委員自己紹介 省略)

**【事務局】**

続きまして、行政委員の紹介をお願いします。

(行政委員自己紹介 省略)

**【事務局】**

次に、クリーンプラザふじみの施設運営を委託しております、エコサービスふじみ株式会社のC所長です。

(C所長自己紹介 省略)

**【事務局】**

続きまして、事務局を務めます、総務課のD、Eと施設課のF、それから本日は新しいリサイクルセンターの事業者選定支援業務を委託しております、日本環境衛生センターのGさんも事務局としてこの会議に出席しております。よろしくお願いいたします。

### 3 管理者及び副管理者挨拶

**【事務局】**

それでは、次第の3、管理者及び副管理者挨拶に移らせていただきます。初めに、ふじみ衛生組合管理者であります、河村孝三鷹市長からご挨拶をさせていただきます。河村管理者、よろしくお願いいたします。

**【河村管理者】**

皆さん、こんばんは。管理者で三鷹市長の河村です。初めての方も、それから前から顔を見ている方も両方いらっしゃいますが、いずれにしてもお久しぶりか、初めまして、でございます。第79回目というのでびっくりしましたけれども、最初、第1回目、随分昔でいつから始まったかはちょっと覚えていませんが、その頃、副市長として最初に皆さんの洗礼を受けまして、大変厳しい洗礼をいただきましたけれども、本当にそれがよかったと思っています。専門委員会を作って、あるいはいろいろな危険なときの基準をどういうふうに考えるか、煙突の高

さをどうするかなど、様々なことを最初に議論させていただきました。

その当時は日本で一番基準が厳しくて、皆さんとご一緒にいろいろな議論が自由にできる地元協議会というものを作ろうということも含めて、様々なことが今では思い出というより本当にいい経験をしたと思っています。今日もそのとき厳しいご意見を言われた皆さんも少なからずいまして、その伝統がまさに、小さな事故はあったかもしれませんが、大きな問題なくこのクリーンプラザふじみが稼働して現在に至っていると思っています。そういう中で、皆さんとの信頼関係は一定程度、作られてきたのではないかと考えているところでございます。

一方、リサイクルセンターが奥にありまして、そこが老朽化して建て替えなければいけないという事態を迎えています。そこで、この建て替えでまた皆様との情報を共有し、議論しながら進めていくことになると思っています。

もう整備基本計画といいますか、入札をどうしようかというところまできていますけれども、皆さん、ご承知のように物価高騰の折、なかなか建設事業がうまくいかないというのが周辺でもちらほら聞こえている中で、どういうふうにそれを実現していこうかということで、最後の知恵を絞りながら考えているところでございますので、ぜひ皆様のお知恵を借りながら、進めていきたいと思っています。

結びに当たりまして11月19日にふじみまつりがございます。これも地元協議会の皆様との信頼関係の証だと思っています。最初は、まさか一緒にお祭りができるなんて考えてもいませんでしたが、皆さんとご一緒にこのふじみまつりを一回一回重ねていく中で、少しずついいものができてきていると思っています。

さらに最近ではブランチ調布、後で挨拶されると思いますが、長友市長が一生懸命やろうとしていた、そのブランチ調布も、それから元気創造プラザでも三鷹市のイベントがありますから、一緒になってできないかということは今、ご提案を受けながら、今回すぐに全部できるとは思っていませんが、そういうつながりもしながら、この一帯のお祭りとして認知されるように頑張っていきたいと思っています。

調布市と三鷹市、2市の信頼のシンボルであるこのふじみが益々すばらしいものになるように、皆さんのご意見を聴きながら進めていきたいと思っております。

で、よろしくお願ひします。ありがとうございます。

**【事務局】**

ありがとうございました。

続きまして、ふじみ衛生組合副管理者であります長友貴樹調布市長よりご挨拶をさせていただきます。長友副管理者、お願いいたします。

**【長友副管理者】**

皆さん、こんばんは。ふじみ衛生組合副管理者、調布市長の長友でございます。本日は第79回を数えます、ふじみ衛生組合地元協議会にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。また第8期の地元協議会委員をお引き受けいただき、皆様、ご多忙の中、このような貴重な役割を担っていただくこと、誠に恐縮でございますが、どうかよろしくお願ひを申し上げます。

平成14年7月から本件に携わっておりますので、もう22年目ということになりました。河村市長はまだ副市長になられる直前ぐらいで、それでH局長は一貫してということで、今、三鷹の市役所の全職員の中で一番この問題に長く関わっておられる方が、市長と事務局長ということで、もう私としては何ら申し上げることない、本当に万全の体制を敷いていただいていると思っております。

今、河村市長のお話にもございましたけれども、その突端の頃でございますから、実はまだ候補地が絞りきれなかった。決まっていなかったのです。それから決めて、やっと決めて、決めただけども、その後に炉の数をいくつにする、煙突の高さは、そしてごみ収集車の台数とその運行経路はどうなる。かんかんがくがく、大変、多岐にわたるテーマがございました。ただ単に懐かしく思い起こすというのみではなく、よくここまで両市の市民の方が、本日の会合のみならず、長年にわたってご協力をいただいて、こんなにすばらしい施設が完成し、また、平成25年以来、運営ができてきたのかと、本当に感謝に堪えないというのが正直なところでございます。

その間に事故ということもなく、大変安定した運営を私どもが委託をさせていただいておられる企業の存在もあり、ここまで続けてこられたということはあるがたいと感ずるところでございますし、市民の皆様がごみの処理というものに大変大きな関心を持っていただいて、例えばということであれば、環境省が毎年一般廃棄物の処理事業実態調査で、規模の同じぐらいの市の実態を細かい

データに著してくれておりますが、幸いなことに三鷹市、調布市の両市ともリサイクル率でございますとか、1人1日当たりのごみ排出量、大変良好な成績、高い水準で推移をさせていただいております。

本施設が出来上がったことを契機に、また両市の市民の方の意識が高く、ここまでこられているのかと。そのような思いを大事にしていくためにも、私どもは例えば「環境保全に関する協定書」を遵守することはもとよりでございますけれども、環境と安全に徹底的に配慮した操業を何としてでもこれからも続けさせていただく中で、皆様方に常に呼びかけさせていただき、減量、分別、リサイクル、なお一層の徹底をこれからも図っていきたいと思っております。

最後に、河村管理者からお話ございましたように、11月19日好天に恵まれることを、本当に私も祈念をしておりますが、その中でまた多くの皆様方と交歓の輪が広がっていければという思いでございます。今後ともひとつよろしくお願いを申し上げます。ありがとうございました。

**【事務局】**

ありがとうございました。

正副管理者は次の公務のため、恐れ入りますがここで退席させていただきます。

(正副管理者 退席)

**【事務局】**

それでは、次第4と5に入る前に、委員の皆様には別室にて「地元協議会の正副会長」及び「安全衛生専門委員」を選出させていただきます。

その前に事務局から簡単ではございますが、選出の流れを説明いたします。まずは、地元協議会の正副会長の選出です。資料7ページ、資料3の「ふじみ衛生組合地元協議会設置要綱」の第4条をご覧ください。第4項に「会長及び地域住民の副会長は、委員の任期満了後の改選ごとに、三鷹市及び調布市それぞれの地域住民の委員の中から、交互に互選する」という規定がございます。

前期、第7期は、調布市の住民委員の方に会長を、三鷹市の住民委員の方に副会長を務めていただきましたので、今期、第8期は、三鷹市の住民委員の方から会長をお一人、調布市の住民委員の方から副会長をお一人選出させていただきたいと存じます。

次に、安全衛生専門委員の選出です。11ページ、資料4「ふじみ衛生組合安全衛生専門委員会設置要綱」の第3条をご覧ください。第4号及び第5号の規定により、地元協議会の正副会長は充て職として委員と定められていますが、こちらとは別に、第6号、地元協議会の三鷹市、調布市の住民委員の方から各1人選出いただくこととなっております。正副会長とは別に、地元協議会の三鷹市、調布市の住民委員の方から各1人、安全衛生専門委員会委員も選出いただくようお願いいたします。

時間の関係で7時5分までに、こちらの研修ホールにお戻りいただくようお願いいたします。

それでは、三鷹市の住民委員の方は第1会議室までEが、調布市の住民委員の方はDが大会議室まで誘導させていただきますので、恐れ入りますが、移動をお願いいたします。

(住民委員 別室へ移動)

(住民委員 席に戻る)

#### 【事務局】

それでは、住民委員の皆様がお戻りになりましたので、次第に沿って進めさせていただきます。

#### 4 正副会長選出及び挨拶

##### 【事務局】

次第の4「正副会長選出及び挨拶」に移らせていただきます。始めに、会長の選出をお願いしたいと存じます。先ほど説明させていただきましたとおり「ふじみ衛生組合地元協議会設置要綱」第4条の規定に基づき、今期、第8期は、三鷹市の住民委員の方の中から選出願います。

それでは、当協議会の会長についてご推薦、立候補などございましたらお願いいたします。

##### 【B 委員】

先ほど三鷹市の委員で協議いたしまして、私のほうで会長をお受けすることになりました。



【事務局】

ありがとうございます。

ほかにご推薦などのご発言はございますか。

ご発言がないようですので、B委員を当協議会会長とすることでご異議がなければ、委員の皆様、拍手をお願いいたします。

(拍手)

【事務局】

委員の皆様のご賛同がいただけましたので、ふじみ衛生組合地元協議会会長にはB委員が選出されました。

それでは、ふじみ衛生組合地元協議会、会長に自席にてご挨拶をいただければと存じます。よろしくをお願いいたします。

【会長】

皆様改めまして、こんばんは。三鷹市の西部地区住民協議会から出ておりますBでございます。委員は今年で3年目でございます。生まれも育ちも三鷹市井口でございます。今、家業を継いで井口のほうで会社の経営をしております。何分、不慣れな会長でございますので、皆様のご協力の下、この協議会が実りあるものになりますよう、努力をさせていただきたいと思っております。どうぞご協力のほどよろしくお願いいたします。

【事務局】

ありがとうございました。

続きまして、副会長の選出に移りたいと思っております。7ページの資料3「ふじみ衛生組合地元協議会設置要綱」の第4条第3項におきまして副会長を2人とし、地域住民の委員及び組合職員の委員とすると規定しております。

まずは住民の方からの副会長の選出を行いたいと思っております。すでに説明させていただきましたとおり、要綱の規定に基づき、今期は調布市の住民委員の方の中から選出願います。それでは、当協議会の副会長についてご推薦、立候補などございましたら、お願いいたします。

I委員、お願いいたします。

【I委員】

調布市委員、協議の結果、私が副会長ということで意見がまとまりましたので、

お願いします。

**【事務局】**

ありがとうございます。

ただいま I 委員から、協議の上、副会長に決まりましたとのご発言をいただきました。ほかに推薦などのご発言はございますか。よろしいですか。

ご発言がないようですので、I 委員を当協議会副会長とすることでご異議がなければ、委員の皆様拍手をお願いいたします。

( 拍 手 )

**【事務局】**

委員の皆様のご賛同がいただけましたので、住民委員選出のふじみ衛生組合地元協議会副会長には I 委員が選出されました。

次に、ふじみ衛生組合職員からの副会長の選出に移ります。前期に引き続き、ふじみ衛生組合事務局長の H 委員とさせていただきたいと存じますが、ご異議がなければ拍手をお願いいたします。

( 拍 手 )

**【事務局】**

ご賛同いただきありがとうございます。

それでは、ただいま、ふじみ衛生組合地元協議会、副会長に選出された二人の方に自席にてご挨拶をいただきます。

まず、I 副会長からよろしくをお願いいたします。

**【I 副会長】**

改めまして、ふじみ地区自治会等連合会を代表して副会長をさせていただきます。今期は会長と、2年、新たにスタートということで課題もいくつかあるかと思いますので、その辺を整理しながら推進していきたいと考えております。よろしくをお願いいたします。

**【事務局】**

次に、H副会長、ご挨拶をお願いします。

**【H副会長】**

地元協議会の副会長に選任されました、ふじみ衛生組合事務局長の H でございます。平成21年11月にこの地元協議会ができて、14年間がたっております。こ

の間いろいろありましたけれども、現在は地元の皆様と信頼関係がようやくできてきたところでございます。今期第8期につきましても、会長並びにI副会長と力を合わせて努めてまいりますので、どうぞよろしく願いいたします。

【事務局】

ありがとうございました。

それでは、正副会長は正副会長席に移動くださいますよう、よろしく願いいたします。

(正副会長 席移動)

【事務局】

それでは、会議に入らせていただきたいと存じます。以後の会議進行については、会長にお願いいたします。

【会長】

それでは、ここから私のほうで進行させていただきます。改めまして、よろしく願いいたします。

初めに、委員の皆様へお願いです。発言を希望される委員の方は、必ず手を挙げて、私が指名してからご発言いただきますようお願いをいたします。それでは、本日の委員の出席状況を事務局から説明してください。

【事務局】

本日の会議につきましては、19人の委員が出席いただいております、委員の半数以上が出席されていますので、会議は有効に成立していますことを報告します。

【会長】

それでは、会議を進めるに当たり、委員の皆様にお諮りいたします。

本日の案件は協議事項が1件、報告事項が1件となっております。各案件について、「ふじみ衛生組合地元協議会の傍聴等に関する取扱要領」に基づき、本日の会議を公開とし、傍聴を承認したいと思います、委員の皆様、ご異議はございませんか。

(「異議なし」の声あり)

【会長】

異議なしと認めます。ありがとうございます。

では、本日の会議を公開とし、傍聴を承認します。本日の傍聴希望者につつま

して、事務局から報告をお願いいたします。

【事務局】

会場にお越しの傍聴希望者は3人いらっしゃいます。

【会長】

分かりました。それでは、ふじみ衛生組合地元協議会の傍聴等に関する取扱要領に基づき、傍聴人の方に入室していただきます。

(傍聴人 入室)

## 5 ふじみ衛生組合安全衛生専門委員会委員選出

【会長】

それでは、次第に沿って進めてまいります。次第5、ふじみ衛生組合安全衛生専門委員会、委員選出について事務局から説明をお願いいたします。

【事務局】

11ページ、資料4の「ふじみ衛生組合安全衛生専門委員会設置要綱」をご覧ください。ふじみ衛生組合安全衛生専門委員会は、ごみ処理施設の運営に関して、地域住民の健康被害の防止及び施設の運営監視等を行うため、必要に応じ、ふじみ衛生組合に対し、所掌事項について評価、提言を行うものとされています。

25ページをお願いします。資料8の一番下の任期をご覧ください。安全衛生専門委員会は、現在、第6期目となっており、任期は令和7年6月12日までとなっています。

では11ページ、資料4にお戻りください。先ほども触れさせていただきましたが、このたびの地元協議会の委員改選に伴い、4人の選任をお願いすることとなります。「ふじみ衛生組合安全衛生専門委員会設置要綱」第3条の規定から、地元協議会の正副会長は委員と定められており、残る2人の住民委員について、三鷹市住民の方から1人、調布市住民の方から1人の委員の選出をお願いいたします。

以上です。

【会長】

それでは、ふじみ衛生組合安全衛生専門委員への希望者はおりますでしょうか。

( J 委員 挙手 )

【会 長】

J 委員は三鷹市ですね。

調布の方は。

【K 委 員】

Kでございます。

【会 長】

ただいま三鷹市の J 委員と調布市の K 委員から手が上がりましたが、他にございますか。

ないようですので、J 委員と K 委員をふじみ衛生組合安全衛生専門委員会の委員とすることで、ご異議なければ拍手をお願いいたします。

( 拍 手 )

【会 長】

ありがとうございます。

皆様のご賛同がいただけましたので、J 委員と K 委員がふじみ衛生組合安全衛生専門委員会の委員に選出されました。

それでは、ふじみ衛生組合安全衛生専門委員会委員に選出された 2 人の方に、自席にてご挨拶をいただきます。まず、三鷹市の J 委員からお願いいたします。

【J 委 員】

三鷹市野崎町会から来ました J です。前期 2 年ほど専門委員をさせていただきまして、非常に勉強になりました。今日からのまた 2 年間、専門委員と言いましても一住民ですので専門家ではないのですが、少しでも地域の社会の環境問題その他に貢献できればと思ひまして、今期も専門委員をやらせていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

【会 長】

ありがとうございます。

続きまして、調布市の K 委員、ご挨拶をお願いいたします。

【増 田 委 員】

先ほど河村管理者から、この施設を造るに当たって地元住民とかんかんがくがく、非常に鍛えられたというような話がございましたが、実はそのときにかん

かんがくがくやった1人でございます。煙突の高さとか炉の数という話も出たりしまして、そしてこの委員会を設置してほしいというお願いもしました。そういうこともあって、発足以来やっているところですが、先ほどI副会長から、「いつまでもベテランが頑張っているはいけないよ」というような話もありまして、まさにそのとおりだと。そろそろ高齢でもございますので、今期を最後に、次の方を育成するように頑張りながら2年間やらせていただきます。よろしくお願いいたします。

【会 長】

ありがとうございました。J委員、K委員、どうぞよろしくお願いいたします。

## 6 協議事項

### 令和6年度小平・村山・大和衛生組合の可燃ごみ処理支援について

【会 長】

それでは、6の協議事項に入らせていただきます。令和6年度小平・村山・大和衛生組合の可燃ごみ処理支援について、事務局から説明をお願いいたします。

【事 務 局】

改めまして、施設課長のLでございます。では、ご説明させていただきます。13ページの資料5をお願いいたします。

小平・村山・大和衛生組合では、既存の焼却施設の老朽化に伴い、令和7年9月末の新ごみ焼却施設の竣工に向けて、現在施設の建設を進めております。3炉ある既存ごみ処理施設のうち、1炉を解体し、その跡地に新ごみ焼却施設の建設工事を進めているところでございます。このため工事期間中は2炉で運転しておりますが、定期補修等により焼却炉を全停止する期間につきましては、可燃ごみの処理ができないため、多摩地域ごみ処理広域支援体制実施協定に基づきまして、令和5年度に引き続き、令和6年度につきましても、ふじみ衛生組合に可燃ごみ広域支援の依頼があったものでございます。

それが資料の5、令和5年10月10日付の依頼文書でございます。1年契約でございますので、下記にありますように1の支援依頼期間については、令和6年4月1日から令和7年3月31日までの1年間、2の支援依頼量につきましては、年

間2,700トンを予定しております。令和5年度につきましては、2,800トンでしたので、令和5年度と比べまして100トンほど依頼量は減っております。

内容は以上でございます。

【会 長】

ありがとうございます。

事務局の説明は終わりました。何かご意見やご質問はありますでしょうか。ある方は挙手をお願いいたします。

よろしいでしょうか。

ご異議がないようなので、ふじみ衛生組合で可燃ごみ処理支援について、事務局にて事務手続を進めてください。

## 7 報告事項

### 施設の運転結果について

#### ア ごみ処理実績（令和5年4月～9月）について

それでは、次に進みたいと思います。次第7、報告事項に移ります。施設の運転結果について事務局から一括した説明をお願いいたします。

【事 務 局】

それでは、令和5年4月から令和5年9月末までのごみ処理実績についてご報告いたします。重量につきましては、小数点以下を四捨五入してご報告させていただきますので、ご了承をお願いいたします。

15ページ、資料番号右上の6-1をお願いいたします。こちらは、クリーンプラザふじみの処理実績速報値でございます。まず、上のグラフと表になりますが、こちらは、可燃ごみの搬入量でございます。可燃ごみの搬入量の合計は3万7,166トンで、令和4年度の3万8,575トンと比べまして、3.7%の減となりました。

その内訳といたしましては、三鷹市が1万4,305トンで4.3%の減。調布市が1万7,972トンで、3.3%の減。リサイクルセンターから出る可燃性残渣が3,227トンで、5.4%の減。そのほかといたしまして、広域支援による小平市の可燃ごみが、1,662トンで、2.1%の増となっております。

市民1人1日当たりの可燃ごみは、三鷹市が411グラムで、4.2%の減。調布市

が411グラムで、3.5%の減となっております。令和4年度に引き続きまして、家庭系ごみが減少する一方で、事業系ごみが少し増加をしております。

次に、下のグラフと表をご覧ください。焼却処理後の灰の搬出量です。焼却灰、飛灰、鉄分の合計は3,891トンで、令和4年度の4,236トンと比べまして、8.1%の減となりました。

続きまして、16ページをお願いいたします。こちらは、可燃ごみの焼却量及び焼却に伴う発電量と送電量を月別にお示ししたものになります。6月は焼却炉をはじめとする設備の定期点検のため焼却量、発電量が少なくなっておりまして、令和4年度と同じ傾向を示しております。4月から9月までの焼却量の合計は、3万6,262トンで、令和4年度の3万9,235トンと比べまして、7.6%の減となっております。

発電量の合計は1万9,507MWhで、9.8%の減になりました。焼却量の減少に伴い、発電量も減少したものでございます。その右横になりますが、参考までに1日当たりの平均の発電量は106.6MWhで、約9,000世帯分の電気消費量に相当するものでございました。

また、送電量の合計は1万3,974MWhで、令和4年度と比べて12.6%の減となりました。その内訳といたしましては、リサイクルセンターが490MWh、三鷹市防災公園が1,634MWh、電力事業者が1万1,850MWhでございました。

続きまして、17ページはリサイクルセンターのごみ処理実績速報値でございます。上段のグラフと表の搬入量をご覧ください。搬入量の合計は8,427トンで、令和4年度と比較して、4.1%の減となりました。その内訳といたしましては、三鷹市が4,220トンで4.2%の減。調布市が4,207トンで4.1%の減となっております。

市民1人1日当たりの搬出量は、三鷹市が121グラムで、令和4年度と比べて4.1%の減。調布市が96グラムで、4.3%の減となっております。

次の18ページから19ページは、品目別の搬入量でございます。それぞれ粗大ごみ、不燃ごみ、プラスチック、ペットボトル、瓶・缶の搬入実績と市民1人1日当たりの搬出量につきましては、記載のとおりとなっております。粗大ごみと、ペットボトルは令和4年度と同等の搬入量となりまして、そのほかの品目の不燃ごみ、プラスチック、びん・缶はいずれも減少となりました。



また、すみません、17ページに戻っていただきまして、次に、搬出量の実績でございます。中段から下の搬出量のグラフと表をご覧ください。搬出量の合計は7,990トンで、令和4年度の8,413トンと比べて5.0%の減となりました。その内訳といたしましては、アルミ、鉄など有価で売却している金属類の合計が986トンで、7.8%の減。無償で引渡しをしております、容器包装リサイクル法の対象品目やリチウムイオンバッテリーなどの二次電池の合計が、3,495トンで、3.7%の減。

廃乾電池や小型家電など、適正処理に関わる費用を負担している、いわゆる逆有償の品目の合計が282トンで、7.1%の減となりました。

リサイクルセンターからクリーンプラザふじみに搬出しております可燃性残渣が3,227トンで、5.4%の減となりました。いずれも搬入量の減少に伴うものがございます。

令和5年4月から9月までのごみ処理実績の報告につきましては、以上でございます。

## イ 環境測定結果（令和5年4月～9月）について

### 【事務局】

続きまして、報告事項の7のイ、環境測定結果についてご説明いたします。お手元の資料、20ページから21ページ、右上の資料番号6-2、令和5年度環境測定結果をお願いいたします。

資料の上段、施設の運営状況でございます。1号炉につきましては、5月6日に立ち下げ、6月17日に立ち上げを行い、2号炉については、6月3日に立ち下げ、7月8日に立ち上げを行い、年次点検を行いました。また、タービンについては6月3日に停止して年次点検を行い、6月18日から売電を開始しております。

次に、その下にあります排ガス測定の表をご覧ください。4月と7月に測定を行い、ばいじん、硫黄酸化物、塩化水素、窒素酸化物、鉛、カドミウム、亜鉛、水銀、一酸化炭素、ダイオキシン類とも全て自主規制値以下、基準値以下でございました。

続いて、騒音・振動・臭気・排水の測定でございます。4月に騒音・振動・臭

気指数について測定を行い、全て基準値以下でございました。また、焼却炉を停止している6月に臭気及び排水の測定を行い、いずれも基準値以下でございました。

次に、周辺大気の測定でございます。22ページをお願いいたします。クリーンプラザふじみ周辺大気の測定を、三鷹市側では市立南浦小学校、調布市側ではしいのき公園において実施しております。令和5年度は7月12日から18日にかけて実施し、全て環境基準値以下でございました。

ページを戻っていただいて20ページから21ページをお願いいたします。表の下段、放射能に関する測定でございます。測定は毎月実施し、焼却灰、飛灰、排ガス、排水については不検出または基準値以下、空間放射線量率については、全て基準値以下でございました。

なお、空間放射線量率の測定回数につきましては、第77回地元協議会において、月2回から月1回とする旨の承認をいただき、令和5年7月から月1回の測定としております。

環境測定結果の報告は、以上でございます。

【会 長】

事務局の説明は終わりました。何かご意見やご質問はありますでしょうか。ある方は挙手をお願いいたします。

M委員、お願いします。

【M 委 員】

資料22ページに環境測定データが出ていますけども、先日この施設を勉強会で見せていただいたとき、ちょうど水銀の抜き打ち検査を見せていただきました。それにも関連して、ここの二酸化窒素の問題ですが、それぞれのところの測定値というのに、ふじみの寄与率といいますか、そういうものがあるのか。それとも、寄与率は出せないものなのか。その辺をお聞きしたいと思います。

【会 長】

事務局長、お願いします。

【事 務 局 長】

クリーンプラザふじみの焼却施設の煙突から排ガスが出ていますが、それが周辺の大気にどのように影響を及ぼしているかという点のご質問だと理解して

おります。

これにつきましては、施設の稼働前と稼働後を比較していただきたいと思っております。22ページ、こちらの表1でございます。塗られていない数字が、この焼却場ができる前の値でございます。黄色に塗られているのが焼却場ができた後の値でございます。多少プラスマイナスはございますけれども、ほとんど変わらないか、かえって周辺の大気はきれいになっているというようなデータになっておりますので、ほとんど周辺には影響を及ぼしていないということが、これで証明できるのではないかと考えているところでございます。

【M 委員】

ありがとうございました。

【会長】

それでは、ほかにご意見、ご質問ありますでしょうか。

N委員、お願いします。

【N 委員】

16ページの発電量が令和4年度と5年度で9.8%減となっておりますけれども、送電量は12.6%減という、この差はどういう状況で出るのですか。

【会長】

事務局長、お願いします。

【事務局長】

この差でございますけれども、1炉稼働の日数と、2炉稼働の日数が原因でございます。1炉稼働と2炉稼働を比べますと、発電量は1炉稼働と2炉稼働を比べると2炉稼働のほうが3倍近く発電できます。一方、消費電力につきましては、1炉稼働と2炉稼働では2炉稼働したとしても1.5倍程度の消費電力になりますので、2炉稼働の日数を増やすと、それだけ送電量が増えるということになります。

したがって、令和4年度と5年度を比べますと、令和4年度のほうが2炉稼働の日数が多かったということでございまして、発電量から消費電力を引いた結果、このような差が出ているということでございます。

【N 委員】

ありがとうございます。

【会 長】

それでは、ほかにご意見、ご質問はございますでしょうか。

P委員、お願いします。

【P 委 員】

以前は不燃ごみだったごみが可燃ごみに変更になったのは、今年でしたっけ。令和4年度と比べて減っている理由としてどう考えられるのか。

【会 長】

事務局長、お願いします。

【事 務 局 長】

三鷹市も調布市も以前は汚れたプラスチックもプラスチックごみとして出していたのですが、結局、汚れているとせっかくプラスチックで出していただいてもリサイクルできないので、現在は三鷹市も調布市も汚れたプラスチックは燃やせるごみに入れてくださいと変わっています。平成29年度くらいから三鷹市が先行して汚れたプラスチックは可燃ごみに出してくださいとそれを追いかけるように、調布市のほうも汚れたプラスチックは可燃ごみに出すようにという方法に変えています。

それだけの理由でしたら、おっしゃるとおり、可燃ごみが増えているはずですけど、実はこの減った最大の原因は、コロナの関係で、感染症が流行った頃は例えば、自宅で仕事をしたり、外で飲んでいる時間帯に自宅で飲んでいたりというようなことで、皆さん自宅にいる時間が長かった。それが第5類になって、ほぼ通常どおりの生活のリズムに戻り、自宅にいる時間が以前と比べると短くなった。自宅にいる時間が短くなると、やはり家庭系ごみの量が減って、逆に事業系のごみが増えるという傾向がございます。三鷹市・調布市の場合には住宅街が多いものですから、ごみの量は減っているということになります。一方、23区のように繁華街が多いようなところは、逆に今ごみの量が増えているというような状況でございます。

【会 長】

P委員、どうぞ。

【P 委 員】

逆にコロナ前と比べると現状はどうなっていますか。

**【事務局長】**

コロナ前と比べますと、ほぼ同量となっております。元に戻ったというふうに理解していただければと思います。

**【会長】**

P委員、よろしいですか。

ありがとうございます。

ほかにご意見、ご質問ございますか。

ないようでしたら、次に進みたいと思います。

## 8 その他

### (1) ふじみまつりについて

**【会長】**

次に、次第の8、その他に移ります。(1) ふじみまつりについて、事務局からお願いいたします。

**【事務局】**

23ページ、資料7カラー刷りのチラシをお願いいたします。11月19日(日)の午前10時から午後3時まで、ふじみまつりを開催します。第8期地元協議会委員のQ委員、B委員、R委員、S委員、T委員、U委員や、ほか3人の有志の地域の方々とともに、ふじみまつり実行委員会の中で楽しい催物を企画しました。ぜひお知り合いの方もお誘いいただき、お越しくください。当日お手伝いいただける方もいらっしゃいましたら、お待ちしております。

以上です。

**【会長】**

皆さんぜひ、ご参加をいただければと思います。また、当日お手伝いいただける方がいらっしゃいましたら、よろしく願いをいたします。

### (2) 次回日程について

**【会長】**

次に、(2) 次回日程について、事務局からお願いいたします。

**【事務局】**

お手元の資料では25ページ、資料8をご覧くださいませでしょうか。「令和5年度ふじみ衛生組合地元協議会及び安全衛生専門委員会スケジュール」をご覧ください。本来であれば、この会の前に正副会長のご都合を聞き、候補日を皆様にご提示させていただいて、この場で決定させていただいておりますけども、今回につきましては正副会長が本日選出されたということもございますので、次回、第80回の地元協議会につきましては、2月下旬から3月に開催をさせていただく予定です。開催日、開催方法につきましては、正副会長とご相談の上、決定させていただきたいと思っておりますので、よろしく申し上げます。決定次第、後日、皆様に事務局からご連絡いたします。

私からは以上です。

【会長】

では、次回の地元協議会の日程は、後日、事務局から届きますので、ご確認をお願いいたします。

事務局、ほかに何かありますか。

【事務局】

例年、ふじみ衛生組合地元協議会では、年に1回視察見学会に行っております。来年度の視察見学会について、6月頃に開催したいと考えております。次回開催の地元協議会で見学場所を決定したいので、事前に事務局から候補地を委員の皆様へ送付させていただきます。なお、見学されたい場所がある方は、今月中に事務局までメール等でご連絡いただければと思います。よろしく申し上げます。

【会長】

視察見学会の候補地について、後日事務局から資料が送付されるということです。見学希望場所がある方は、今月中に事務局まで連絡をお願いいたします。

そのほか、全体を通して皆様から何かございますか。

事務局長、どうぞ。

【事務局長】

1点、皆様に情報提供させていただきます。12月9日（土）、10時と11時に煙突登り見学会を開催させていただきます。ふだんは200度近い水蒸気が煙突から出ているため煙突を登ることはできませんが、この12月9日につきましては焼却炉が全部止まっておりますので、煙突を登ることが可能でございます。煙突の

中に445段のらせん階段と、12段のはしご階段、これを上がっていただけると、12月で空気もきれいでしょうから、横浜ランドマークタワー辺りもきれいに見えると思います。体力に自信のある方は、お申込みいただきたいと思います。

なお、この件につきましては、後日、三鷹市、調布市の広報並びにふじみ衛生組合のホームページ等でもPRさせていただきますので、よろしく願いいたします。

【会長】

ありがとうございます。

ほかに、全体を通して何かございますでしょうか。

I副会長、お願いします。

【I副会長】

事務局のほうにお願いですが、昨年の施設見学は初めての民間施設、最新設備を持ったプラスチックの民間施設に行きました。今期、いくつか候補を決めるのだと思いますけれど、前回に倣って民間施設もひとつ候補に選定いただけると、従来の行政施設とはまた違う、最先端のことが分かるかもしれませんので、比較検討できるように候補として入れてほしいと思います。

【会長】

ありがとうございます。事務局の方、よろしく願いいたします。

ほかに何かご質問などございますか。

よろしいでしょうか。

それでは、特にご意見等なければ、以上をもちまして第79回ふじみ衛生組合地元協議会を閉会いたします。皆様、お疲れさまでした。